



FIGHT

令和8年度採用教員選考試験シーズンに入りました。



6月（自治体によっては5月）は「教員採用試験」の一次試験が行われました。一次試験の通過については、3年次チャレンジ受験で合格、大学推薦等で一次試験免除、4年次6月の一次試験受験と、いろいろです。

本学の3年次生も、チャレンジしました。3年次で頑張っておくと4年次は少し余裕が生まれそうです。教員志望の意志が固い人にはおすすめです。

長崎県、山口県の二次試験は、他自治体よりも一カ月弱早いため、大学の教員採用試験対策ゼミより先に、面接等の個別対策を行いました。あとは吉報を待つのみです。



GOOD

初任の先生（佐賀県採用）配属校訪問

先月号でお知らせした「初任校の訪問」ですが、6月は7校に希望をいただきました。3カ月前まで学生だった彼らは、すっかり先生になっています。

希望いただいた17校中7校が6月の訪問を希望されています。諸説ありますが、学級経営においても初任者においても、6月は重要な月であることが想像できます。教室環境は、6月ともなると整いつつあります。学級ならではのものや子どもの作品等があり、その学級らしさが表れてきているなと感じました。

ある学校では、職員室を見せていただきました。

- ・初任者が毎年赴任することのよさとして、初任者の席を2年目の先生の隣に配置している。
- ・こうすることで、昨年度の初任者研修のことや提出物についても聞きやすいし、そのことが、話しやすさにつながっているとのことでした。何かと押しつぶされそうになる社会人1年目を、しっかりと支えていただいていると感じました。

MEET

佐賀県地域卒の集い

本学に入学した教育学部生の中には佐賀県地域卒の学生がいます。佐賀県の教育において特に期待されているメンバーです。「佐賀県の教員として実力をつけて現場に送り出したい!」という大学の思いもあります。1～4年生まで29名の学生がその対象です。今年度の顔あわせミーティングを行いました。

- ・新入生と、2～4年生との顔あわせ
- ・近況報告
- ・活動の説明（教員・学生より）

を行いました。現在海外にいる学生のメッセージも紹介しました。次回も楽しみです。